

KP Times

当社は、ダンボールケースの製造販売業として「信用と品質を大切に」を商売の基本とし、「良品は良好な環境から」をモットーとして行動してきました。これからは物流の一翼を担う企業として「地球環境保全」の為の活動を積極的に且つ継続的に推進していきます。

株式会社 ケイジパック

今回は弊社、業務部の環境目標として活動しておりました「エコキャップ回収・ポリオワクチン寄付」について2015年4月公表されました、NPO法人「エコキャップ推進協会」が2013年9月以降、売却益をワクチン代として寄付していなかった事象について説明したいと思います。まず、その詳細内容について

「エコキャップ詐欺？」ふた回収のNPO、ワクチン代寄付しておらず批判の声



「世界の子どもにワクチンを」と呼びかけて、ペットボトルのキャップのリサイクルを進めているNPO法人「エコキャップ推進協会」が、2013年9月以降、キャップのリサイクルで得た売却益をワクチン代として寄付していないことがわかった。このニュースにネットからは、「詐欺ではないか」などの批判が出ている。問題となっている協会は横浜市に本部があるNPO法人。全国の学校や自治体などに呼びかけてペットボトルのキャップを集めてもらい、そのキャップを

リサイクルする過程で出た収益で、ワクチンを世界中の子供たちに届けるということを目的に活動を行っていた。キャップは協会に直接送ってもいいが、指定業者などが回収しリサイクルに回す場合もある。その場合は集まったキャップの重量に応じて、リサイクル業者が協会にキャップ代を支払っていた。キャップは1kg(約430個)につき10円で、協カリサイクル事業者に購入してもらっていたという。

エコキャップ運動には賛同者も多く、ロンドンブーツ1号2号の田村淳さんが制作しているインターネット番組「淳の休日」も2013年6月、エコキャップ収集を呼びかけていた。

協会はエコキャップ運動の収益金を、東京港区のNPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会」(JCV)に寄付していた。JCVはワクチンの重要性を啓蒙したり、ワクチンを送る地域を指定してユニセフに寄付金を送るなどの活動を行

っている(ワクチン供与はユニセフを通じたルートでしか実施できない)。JCVは2014年12月、協会がJCVに寄付を行うと運動しているにもかかわらず、2013年9月以降、寄付が途絶えていることを公表。協会に対して通知書を送付し、ペットボトルキャップを集めた支援者たちに対して説明をすべきと求めていた。朝日新聞デジタルによると、協会は2013年9月～2014年8月の期間も、売却益など約9000万円の寄付収入があり、キャップを集めた学校などに、キャップの受領書を送っていたという。

協会は10日午後に見え、「資金の流用は決していない」と説明した。JCVの細川佳代子理事長もこの日、「全国の皆さまが、開発途上国の子どもたちにワクチンが届くと信じて、ペットボトルキャップを回収してくださった善意の気持ちが、裏切られた形となっていることは大変残念」との声明を発表した。今回の報道に対して、ネットからは「資金が別途使用されており詐欺ではないか」「エコキャップ推進協会以外の団体もある」などの声が上がっている。

以上の内容を踏まえて弊社では、前期でキャップ回収を終了しました。前期回収したキャップで8310g(ポリオワクチン 約4本)が寄付できる予定だったのに、...

しっかりせえよ！！エコキャップ推進協会！！！！

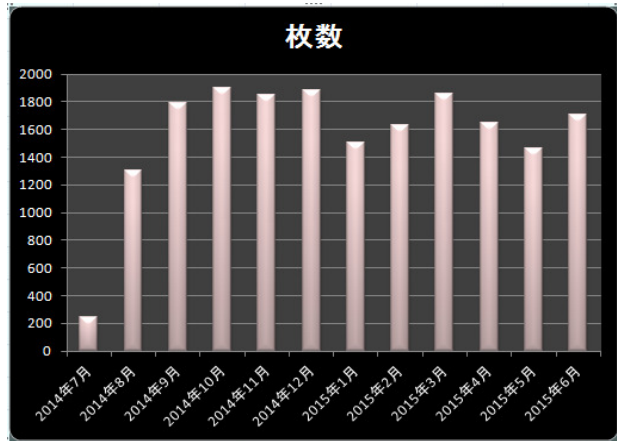


図1 エコキャップ運動の流れ(フジイ化工ホームページより)

ダイレクトFAXでコピー用紙削減

前期に導入しましたダイレクトFAXによるコピー用紙削減量の集計が出来ました。

2014年7月～2015年6月までの1年間で約19000枚の削減が出来ました。まだまだ試行錯誤の段階ですが、今期はこのデータを基により削減できる方法を展開し推進していきたいと思えます。



ケイジパックの新着製作情報

アクリルボードUV印刷



透明アクリルボード（写真は3mm）にダイレクト印刷。

4色フルカラー印刷対応。

ミーリングドリル加工で自由なカットも出来ます。

（ドリル刃なので内向きの角は作れません）

厚みの半分だけ彫るような加工も可能です。

ちょっとした室内看板や、電飾系、POPとしてご利用できます。

もちろん1枚から製作可能です。

商品展示什器

スタンダードな形状の什器です。

商品を引き立てる中型什器になります。

写真の形状が基本になりますが、ご希望であれば形状、棚数、サイズ変更可能です。

商品やブランドネーム印刷可能です。

もちろん1台からご注文承ります。

リサイクル什器はケイジパックにご相談ください。

組み上がり寸法：(W) 800mm x (L) 500mm x (H) 1500mm

あ・と・づ・け

今回は、エコキャップ回収の話を中心に記載させていただきました。1年間全員で必死に集めてきたことが、一瞬でないものになってしまった感じで非常に残念です。

次号もお楽しみに！！



最後までご覧いただきありがとうございました。 ケイジパック 業務部